

下田メディカルセンター事業評価結果報告書

平成30年 2月20日

① 事業評価機関名

下田メディカルセンター事業評価委員会

② 被評価事業者

名称：一部事務組合下田メディカルセンター（構成市町 賀茂圏域1市5町）
管理者：下田市長 福井祐輔
所在地：下田市六丁目4番43号
事業：病院事業及び介護老人保健施設事業（指定管理制度に基づき医療法人社団静岡メディカルアライアンスに施設の管理運営を委任している）

③ 評価年度

平成29年度事業

④ 総評

◇総合的意見

下田メディカルセンターは、賀茂圏域唯一の公立病院として良質で満足の得られる医療を提供する責務を負っている。このことを踏まえ、入院患者数・外来患者数から判断すると、指定管理者の努力により平成24年5月の開院から徐々にではあるが、医療体制も充実してきており、地域住民に必要とされる病院でだと認識されていることがうかがえる。また、指定管理者の財務状況に目を向けると、平成28年度決算で90,691千円の純利益を計上（前年度81,876千円の純損失）し、著しい改善が図られるなど、経営改善に真摯に取り組まれた結果と伺える。

◇評価できる点

常勤医師数については、指定管理募集条件である常勤医師数10名を確保できており、概ね評価できるが、静岡県派遣医5名を含んでいるため、指定管理者においては自前での医師確保に努められたい。

◇改善を求めると

病床利用率が57.3%と、前年の46.2%から大幅な改善傾向であるが、公立病院改革ガイドライン示す70%台までには未だ乖離していることから、さらなる利用率改善に努められたい。

当局より提案のあった、下田メディカルセンター経営改善計画（新公立病院改革プラン）に、新たな目標値として病床稼働率を追加することを了承するが、下田メディカルセンター公的病院等 2025 プランとの整合性修正、及び誤謬修正、時点修正等の改訂を併せて、年度内を目途に実施されたい。